

会社情報・株主メモ (2025年3月31日現在)

会社の概況

商号	株式会社ミマキエンジニアリング
設立	1975年8月
資本金	43億57百万円
事業内容	コンピュータ周辺機器及びソフトウェアの開発・製造・販売
業種区分	電気機器
従業員	連結2,114名/単体891名

役員一覧 (2025年6月20日現在)

代表取締役社長 CEO	池田 和明
専務取締役 CTO	竹内 和行
常務取締役 CFO	清水 浩司
取締役	羽場 康博
取締役	牧野 成昭
取締役	古平 武史
取締役	森澤 修二郎
取締役	池田 裕司
社外取締役	中沢 ひろみ
社外取締役(常勤監査等委員)	善野 洋
社外取締役(監査等委員)	荒井 寿光
社外取締役(監査等委員)	菟毛 誠子
社外取締役(監査等委員)	沼田 俊介

会計監査人

かなで監査法人

株式の状況

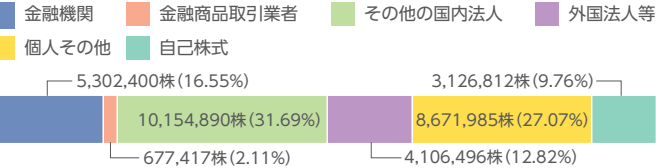
発行可能株式総数	128,160,000株
発行済株式の総数	32,040,000株
株主数	5,403名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)*
株式会社池田ホールディングス	5,064,000	17.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,381,400	8.24
株式会社田中企画	2,230,000	7.71
田中 規幸	2,037,200	7.05
株式会社日本カストディ銀行	1,834,100	6.34
東京中小企業投資育成株式会社	1,529,000	5.29
ミマキエンジニアリング従業員持株会	1,068,200	3.69
株式会社八十二銀行	840,000	2.91
アデキパートナーズ株式会社	833,200	2.88
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	384,827	1.33

*発行済株式(自己株式を除く)の総数に対する所有株式数の割合(%)

所有者別状況



証券コード 6638

株式会社 ミマキエンジニアリング



BUSINESS REPORT
2025.3

2025年3月期 第50期報告書
2024.4.1-2025.3.31

「新中長期成長戦略」詳細は
特集ページP9～10をご覧ください

INNOVATION 30

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで	郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内	公告方法	当社ホームページ(https://ir.mimaki.com/)に掲載いたします。ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日	上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場
単元株式数	100株	証券コード	6638
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社	(ご注意) 1. 株主様の住所変更その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)		

ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報やプレスリリースなどの最新の情報に加え、当社の事業概要、製品、サービスをより深くご理解いただくためのコンテンツをご覧いただけます。ぜひアクセスしてください。

Click!



企業・IR情報 TOPページ

IRライブラリ

携帯電話やスマートフォンをお使いの方は
右のQRコードからもアクセスできます。

アクセスはこちら

<https://ir.mimaki.com/>

公式SNSはこちら

- Facebook <https://www.facebook.com/mimakiengineering/>
- YouTube <https://www.youtube.com/user/MimakiPR/featured>
- Instagram https://www.instagram.com/mimaki_japan/

※QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。



私たちは、独自のラスタ技術（インクジェット等）とベクター
市場志向の製品開発により、デジタル・オンデマンド

経営ビジョン

1

独自技術を保有し、
自社ブランド製品を
世界に供給する
「開発型企业」を
目指します。

2

顧客に
満足いただける製品を
素早く提供する
小回りの利いた
会社を目指します。

3

市場に常に
「新しさの違い」を
提供する
イノベーターを
目指します。

4

各人が持っている
個性・能力を
カー杯発揮できる
企業風土を
目指します。

技術（カッティング等）を柱とした
生産のマーケットリーダーを目指しています

ミマキが目指す組織と企業像

イノベーターの集団であり続けるために、そして各人が持っている個性、能力をカー杯発揮し、マーケットの潜在ニーズを素早く捉え解決するために、当社では技術・営業・生産・グローバル人財総務・コーポレート統括の5本部体制のもと、小集団によるグループ別独立採算制を追求するGIPS経営を行っています。

GIPS (Group Independent Profitability management System) では、各グループが明確な役割と責任を持ち、それぞれがあたかも町工場であるかのように自主的に活動します。

そして各グループの活動成果としての付加価値を明確にし、各グループにおいてリーダーを中心に自部門の採算向上を実現するため、各グループのメンバー全員が問題点を共有し、その解決にあたります。これらを通し社員全員が経営に参加し、一人ひとりが採算意識を持ち、信頼をベースにした葡萄の房のような小さな果実の集合体になりたいと考えています。

代表取締役社長 CEO 池田 和明



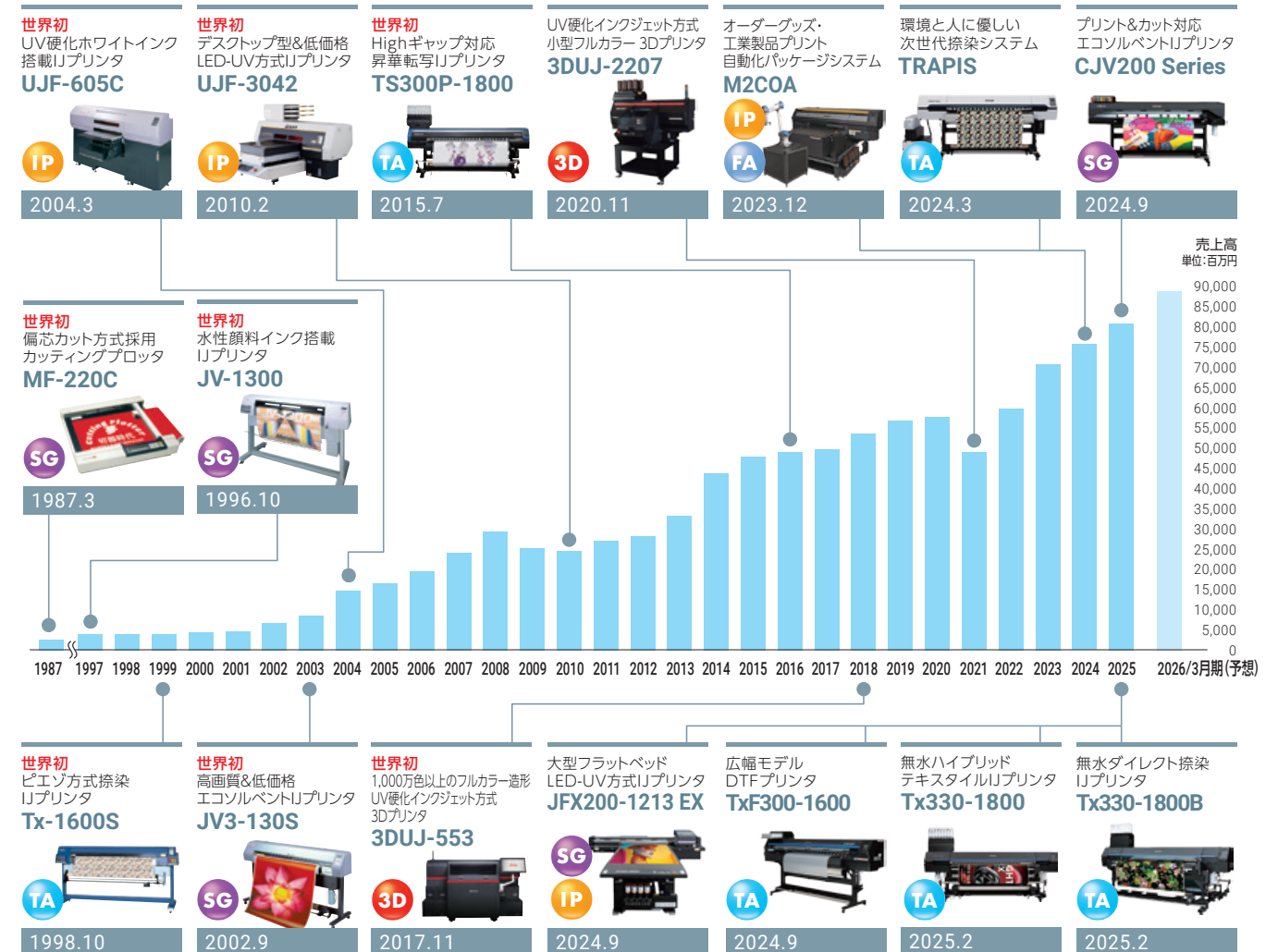
トータルソリューションの提供により、 導入から成果物の品質までサポート

当社グループは、産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、インク等の開発・製造・販売・保守サービスを一貫して行う開発型企业です。独自のコア技術を駆使し、デジタルトランスフォーメーションのさらなる進展を推し進め、導入から成果物の品質までをサポートするソリューションプロバイダーとしての役割を担ってまいります。



Mimakiの歩みはイノベーションの歴史

デジタル・オンデマンド生産のマーケットリーダーとして、多様なニーズを迅速かつ的確に捉え、そこに狙いを絞った製品を素早く提供することで、今後も新たな市場と顧客を創出してまいります。



3つの販売市場に向けた製品提供とFA事業の展開

各市場のプレーヤーにとって最適な製品を常に提供し、各市場の拡大を推進。

SG

サイン
グラフィックス

●

大型ポスター、カーラッピング、のぼり旗、表示板といった広告・看板等、街を彩るビジネスシーンで活躍している当社の主力製品群。

Sign Graphics

活用事例



主なプリント素材

・塩ビシート ・バナーシート
・ウィンドウフィルムなど

TA

テキスタイル・
アパレル

●

裁断・縫製加工前の生地や既製服などファストファッション・スポーツウェア業界のほか、ファニチャー業界で拡大している製品群。

Textile & Apparel

活用事例



主なプリント素材

・ポリエステル ・レーヨン ・綿 ・絹
・合成皮革など

IP

インダストリアル
プロダクツ

●

自動車の計器パネルや家電類の操作パネル等の工業製品のほか、一般消費者向けのギフトやノベルティ、オーダーグッズ等の生産現場等で使用されている製品群。

Industrial Products

活用事例



主なプリント素材

・プラスチック ・アクリル
・ガラス ・金属 ・木材など

3D

3Dプリンタ

●

1,000万色以上のフルカラー造形から、高さ1.8mまでの超大型造形まで3Dプリンタによりプロダクトデザインやフィギュア、立体看板で活用されている製品群。

3D Printer

活用事例



FA

ファクトリー
オートメーション

●

ベクター技術、メカトロニクス技術をもとに5つの事業を展開。オンデマンド型のデジタルコーティングマシンで印刷からコーティングまで生産工程の全自動化にも対応。

Factory Automation

活用事例



5

6



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

ここに、第50期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の事業の状況について、ご報告申し上げます。

代表取締役社長 CEO 池田和明

2025年3月期の業績について

当社グループでは2020年12月に策定した中長期成長戦略「Mimaki V10」で定めた重点施策に基づき、新製品の市場投入と販売拡大、市場環境や顧客ニーズの急激な変化を見据えた事業展開、収益性向上に向けた基盤構築を継続してまいりました。

当期は、製品市場別では、SG(サイングラフィックス)市場向けのUVインク搭載モデルが牽引し本体、インクともに大幅に伸長しました。IP(インダストリアルプロダクツ)市場向けは、小型FB(フラットベッド)モデルを中心に販売が好調に推移し、市場投入した建築用材等にダイレクトプリントが可能な大判モデル「JFX600-2531/2513」の立ち上がりも順調でした。また、TA(テキスタイル・アパレル)市場向けでは、稼働台数の増加に伴い、ストック性の高いインクの販売が大幅に伸長しましたが、北米の特定販売代理店への出荷調整の影響や下期に同モデルの初期需要が落ち着いたこと等もあり本体の販売は減少しました。地域別では、アジア・オセアニアで中国を中心に販売が大幅に伸長し、日本においても全ての市場で大きく伸長しました。また、欧州も景気が低迷した前期に対しSG及びTA市場向けが大きく伸長し、IP市場向けも好調に推移しました。北米は、TA市場向けの影響等があったもののSG市場向けが牽引し増収となりました。また、中南米はSG市場向けが大幅に増加し、IP市場向けも堅調に推移しました。以上のことから、当期は売上高・営業利益ともに増収増益を達成することができました。

加えて、当社グループでは中長期成長戦略「Mimaki V10」に基づき、売上高を成長させながら高い収益を継続的に生み出す企業基盤の構築に向けて取り組んでま

いりました。これら戦略の結果として、2026年3月期の目標であった営業利益率10%を、2025年3月期において1年前倒しの形で達成することができました(営業利益率10.9%)。

なお、2025年3月期の期末配当につきましては、業績ならびに「Mimaki V10」の達成を記念し、株主の皆様のご支援に感謝の意を表すため、期末普通配当1株当たり25円に加え、1株当たり10円の特別配当を実施し、期末配当は1株当たり35円とさせていただきました。

2026年3月期の連結業績見通しについて

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高886億円(前期比5.5%増)、営業利益92億円(同1.0%増)、経常利益84億円(同0.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益59億円(同4.2%減)といたします。

また、中長期成長戦略「Mimaki V10」の達成を受け、2025年5月には、新たなイノベーションの創出に向けた新中長期成長戦略「Mimaki Innovation 30(略称MI30)」を策定しました。(本誌特集ページP9-10の「中長期成長戦略」をご参照ください)

なお、米国の関税措置に関する当社業績に及ぼす影響につきましては、米国市場において当該措置の影響を受ける形となりますが、直接的な影響は限定的です。当社は、日本国内及び中国の両拠点で製造が可能な生産体制を講じていること等から、当該関税措置等の動向を注視しつつ臨機応変に対応する事で影響の最小化を図り、追加関税分については価格転嫁にて対応する方針です。なお、多くの産業用プリンタメーカーは、アジアを中心とした米国国外に製造拠点を置いていることから、現在の当社を取り巻く事業環境の変化は、北米地域における需

要拡大のビジネスチャンスと捉え、日本国内に生産体制がある競争優位性と、当社製品の強みである機能性の高いラインナップ戦略のもと、北米での販売強化に一層注力してまいります。

一方、米国の関税措置等により世界経済の先行きが不透明な状況が継続、もしくは大幅な景気後退や為替相場の変動により間接的な影響を受ける可能性があります。

業績予想におきましては為替影響を織り込み、現時点において想定可能な直接的な追加関税のマイナス影響を軽微ではありますが織り込んでいる一方で、実施予定の価格転嫁等による業績へのプラス影響は含んでいないこと等により、保守的な計画としております。

株主様へのメッセージ

当社グループでは、新中長期成長戦略「Mimaki Innovation 30」に基づき、安定的な収益性で売上高成長の追求を継続し、資源の積極的な活用により新たな領域にチャレンジすることで、2030年3月期の売上高1,500億円を目指してまいります。そのため、2026年3月期のグループ経営方針は「挑戦する」といたしました。新たな価値創造のためのイノベーションと、新しい仕組みやプロセスの醸成に挑戦する1年と位置付け、全社一丸となり積極的に取り組んでまいります。

株主還元につきましては、今後の業績見通し及び安定的かつ継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、2026年3月期の年間配当は、1株当たり50円(中間25円、期末25円)とさせていただく予定です。

株主の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



INNOVATION 30

中長期成長戦略

Mimaki Innovation 30 基本ステートメント 2025年5月16日公表

安定的な収益性で売上高成長の追求を継続し、資源の積極的な活用により新たな領域にチャレンジすることで、2030年3月期 (FY2029) に売上高 1,500億円を目指す

1 安定的な収益性の維持・強化

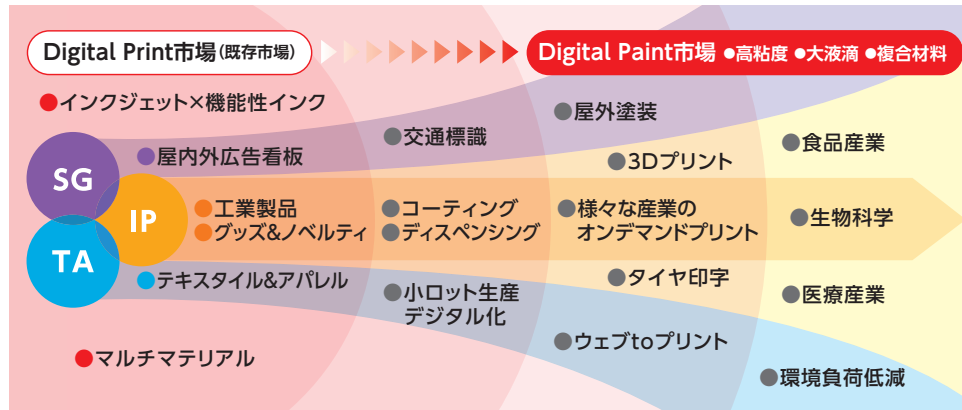
2 新たな領域へのチャレンジで Innovationの創出

3 技術開発マネジメント体制の確立と人的資本の拡大

新たな領域

2 高粘度領域への進出で Digital Paintにチャレンジ

- ▶ インクジェット技術と印刷技術の蓄積とノウハウの応用・発展で高粘度領域へチャレンジ



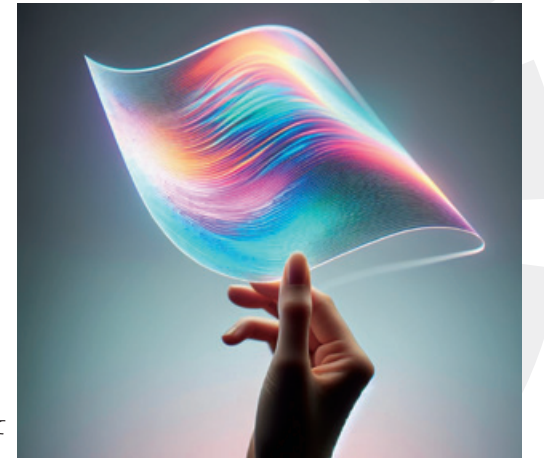
- ▶ 産業用デジタルインクジェットプリンタで培った技術を活用し、高粘度領域に進出 / デジタルペイントソリューション “塗料のデジタル化”と、安全性や高耐候性・高隠蔽性などを兼ね備えた環境配慮型の液体開発にチャレンジ
- ▶ 多様な組み合わせの素材を同時に造形する **マルチマテリアル** 技術で高機能な高粘度領域にチャレンジ / フード・医療・3Dなど造形素材の特性を拡充した市場を捉える



新たな領域

2 “フレキシブル有機ELシート”

- ▶ インクジェット技術と印刷技術で **フレキシブル有機ELシート** の開発にチャレンジ
薄くフレキシブルなシートを開発し、広告看板をはじめ多岐にわたる用途への展開を企画
- ▶ 技術革新と社会ニーズから、よりパーソナライズされたオンデマンドの情報や最適なコンテンツをリアルタイム提供できる進化した **デジタルサイネージ** の実現



* この画像は生成AIによって作成されたイメージです

周辺機器への取組み

2 ミマキセカンドブランド “ミマキ ラ メカニカ” の立ち上げ

- ▶ インクジェットプリンタ付帯設備のセカンドブランド “**ミマキ ラ メカニカ**” を立ち上げ、ミマキネットワークを活用し販売・保守サービスを提供
- ▶ 商品企画から販売インフラと効果的なプロモーション戦略を実現するシステム構築まで総合的に推進
- ▶ 計画的なサイクルで新製品をリリース、変化の速い市場を捉え持続的な成長を目指す

投資計画

- ▶ 既存の開発投資は従来どおり **売上高の7～8%** を積極的に投資
- ▶ 開発投資とは別枠で、新たな領域への投資に **売上高の1～2%** を充当

Mimaki Innovation 30の詳細はこちらをご覧ください



Mimaki Innovation 30 (2026年3月期～2030年3月期)

投資額: 約 **780** 億円

既存事業への投資

設備投資 (生産性向上) 約 **230** 億円
コア事業への開発投資 約 **460** 億円

成長投資

イノベーション投資 約 **90** 億円
* 人的資本投資を含む

株主還元

MIMAKI 加沢工場 新社屋建設

当社グループの中長期成長戦略に沿った事業拡大に対応し、製品開発スペース不足の解消と開発期間の短縮を目的に、新たに社屋を建設するものであり、これにより研究開発部門における労働生産性の向上及び、製品開発期間の短縮による製品競争力の向上を図ります。

建物概要：鉄骨造2階建て1棟
延床面積は約4,000㎡
着工：2025年2月
竣工：2026年2月(予定)
稼働開始：2026年4月(予定)



FA 半導体後工程自動化・標準化技術研究組合 (SATAS) へ新規加入

当社連結子会社で半導体実装装置の開発・製造・販売を手掛けるアルファードesign株式会社(以下、AD社)は、半導体メーカーのインテル株式会社が主幹となる半導体後工程自動化・標準化技術研究組合に加盟いたしました。後工程プロセスのなかでAIチップに採用されつつあるブリッジ接続技術は、近年の半導体設計における革新技術の一つであり、次世代の高性能コンピューティングシステムを構築するために重要な役割を果たしています。AD社はコア技術であるフリップチップ搭載技術により高精度搭載が求められるブリッジ接続・SoC接続工程での業界貢献を目指します。



TA Tx330-1800 / -1800B

水の使用が極めて少なく、多様な生地にプリントできるダイレクト捺染インクジェットプリンタ「Tx330-1800」及び「Tx330-1800B」を発表しました。Waterless(ほぼ無水)で高画質・多用途なオンデマンド捺染ソリューションを提案します。アパレル業界においては素材やデザインの多様化、トレンドサイクルや生産プロセスの短期化、さらに環境配慮された捺染方式が求められており、消費地の限られたスペースでオンデマンド生産できるデジタル捺染の市場拡大が予想されております。



MIMAKI The Sign Industry Awards 2025においてエコアワードを受賞

The Sign Industry Awards 2025において、当社紙製インクカートリッジがサステナブルプロダクト賞を受賞しました。これは、当社のこれまでの環境負荷低減への取り組みが高く評価されたものです。今後もデジタル印刷における持続可能性向上に加え、無人化・省人化、高速化・高品質化などの高付加価値につながる社会・環境ニーズにいち早く対応していくとともに、より環境に配慮した事業活動を推進し、地域貢献・持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。



当社は、2015年に国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)で定めた17の目標のうち、インクジェット技術で7つの項目に貢献してまいります



▶ 当社グループは、サステナビリティ対応の一環として、資源循環型の経営・技術に鋭意取り組んでいます
これまでも独自のインクジェット技術で、社会・環境ニーズに貢献するデジタル・オンデマンドプリント事業の拡大を推進してまいりました。今後も、デジタルトランスフォーメーション(バリューチェーンを含めた新たな付加価値につながるデジタル化)を的確に捕捉し、さらに深化すると思われる無人化・省人化、高速化・高品質化、無水捺染等の高度な付加価値につながる社会・環境ニーズにいち早く対応できるよう取り組んでまいります。

▶ デジタル・オンデマンドプリントの推進で、持続可能な社会の実現へ
当社は、独自のラスター技術とベクター技術を駆使して、デジタル・オンデマンドプリントのさらなる進展を推し進めてまいります。

節水 染色による淡水汚染をインクジェットプリントで解消、昇華転写プリントで節水を可能に	物流フローの削減 デジタル・オンデマンドプリントで物流フローを短縮
在庫ロスの減少 インクジェットプリントでロスを最小限に	生産設備の効率化 インクジェットプリントで環境に配慮した設備作りを可能に
環境に優しいインクの開発・製造 環境に優しく、オペレーターの健康負荷の軽減にも配慮したエコロジーインクを開発	環境へ配慮したインクカートリッジ 使用済みインクカートリッジ類の無償回収・再利用、エコインクカートリッジの採用

MIMAKI × SDGs
 これまでの取り組み

ロフトのグリーンプログラムで
タペストリーのアップサイクルを実現

印刷済みの生地から染料を脱色し、その再利用を可能とする当社の「ネオクロマト・プロセス」の試験運用により、株式会社ロフトの「ロフト グリーンプログラム」において、店舗装飾用タペストリーの資源再利用に全面協力しました。当社の最新の技術でデザインを布地から脱色し何度もデザインを変えて使用することで、布地の廃棄削減によるCO₂排出量の低減に貢献しました。また、脱色された布地は各地のタペストリー制作事業様で再印刷ができるため、ローカルエリア内での循環再利用を可能とし、繊維製品のアップサイクルを実現しました。

国内拠点

本社・牧家工場
長野県東御市滋野乙2182番地3

加沢工場
長野県東御市加沢1333番地3

丸子工場
長野県上田市御嶽堂2535

長野開発センター
長野県長野市北長池520番地1

東京開発センター
東京都品川区
北品川15丁目
9番地41
TKB御殿山ビル

八王子開発センター
東京都八王子市
北野町593番地6

JPデモセンター
東京都品川区
北品川15-5-25
Sumビル 2・3階

営業拠点

東京、大阪、札幌、仙台、長野、横浜、さいたま、
西東京、北関東(宇都宮)、金沢、名古屋、
京都、神戸、広島、四国(高松)、福岡、沖縄

グループ 子会社

● 子会社の主要な支店
★ 販売拠点
★ 生産拠点



Mimaki Lithuania, UAB
〈リトアニア〉★



MIMAKI EUROPE B.V.
〈オランダ〉★



Mimaki
Deutschland GmbH
〈ドイツ〉★



Mimaki Bompan
Textile S.r.l.
〈イタリア〉★



Mimaki La
Meccanica S.R.L.
〈イタリア〉★



MIMAKI EURASIA DIGITAL BASKI
TEKNOLOJILERI PAZARLAMA
VE TICARET LIMITED SIRKETI
〈トルコ〉★



アルファ自動化技術
(深圳) 有限公司
〈中国〉★



大連アルファ設計有限公司
〈中国〉★



上海御牧貿易有限公司
〈中国〉★



御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司
〈中国〉★



アルファデザイン
株式会社
〈日本〉★



株式会社
アルファシステムズ
〈日本〉★



株式会社砺波製作所
〈日本〉★



株式会社
ミマキプレジジョン
〈日本〉★



株式会社
マイクロテック
〈日本〉★



株式会社楽日
〈日本〉★



MIMAKI VIETNAM CO., LTD.
〈ベトナム〉★



株式会社グラフィック
クリエーション
〈日本〉★



MIMAKI USA, INC.
〈アメリカ〉★



台湾御牧股份有限公司
〈台湾〉★



MIMAKI (THAILAND)
CO., LTD.
〈タイ〉★



MIMAKI AUSTRALIA
PTY LTD
〈オーストラリア〉★



MIMAKI INDIA
PRIVATE LIMITED
〈インド〉★



MIMAKI SINGAPORE
PTE. LTD.
〈シンガポール〉★



PT. MIMAKI
INDONESIA
〈インドネシア〉★



MIMAKI BRASIL
COMERCIO E
IMPORTACAO LTDA
〈ブラジル〉★

沿革

1975年 8月 (有)ミマキエンジニアリング設立
1981年 5月 (株)ミマキエンジニアリングに改組
1983年 12月 OEM向けA2フラットベッドペンプロッタ
RY-1003開発開始
1985年 2月 「北斎」の商標で、A2フラットペンプロッタ販売開始
1986年 3月 加沢工場操業開始
1995年 7月 台湾御牧股份有限公司設立
1999年 1月 ISO 9001認証(審査登録)
9月 MIMAKI USA設立
2003年 10月 長野開発センター開設

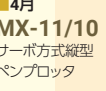
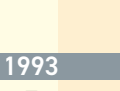
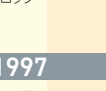
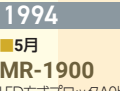
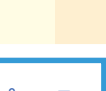
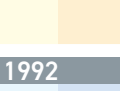
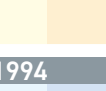
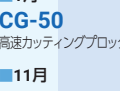
2004年 4月 (株)ミマキプレジジョン設立
4月 MIMAKI EUROPE設立
9月 長野県東御市に牧家工場取得
2005年 4月 テクニカルコールセンター開設
2006年 4月 (株)グラフィッククリエーションを子会社化
8月 本社を長野県東御市滋野乙に移転
2007年 3月 ジャスダック証券取引所上場
12月 御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司設立
2008年 7月 Mimaki Deutschlandを子会社化

2009年 1月 ISO14001認証(審査登録)
6月 上海御牧貿易有限公司設立
2010年 8月 平湖御牧貿易有限公司設立
2011年 11月 MIMAKI INDONESIA設立
2013年 4月 MIMAKI AUSTRALIA設立
4月 MIMAKI SINGAPORE設立
7月 MIMAKI INDIA設立
2015年 3月 東京証券取引所
市場第一部に市場変更
5月 八王子開発センター開設
7月 滋野ショールームオープン

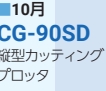
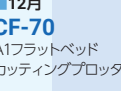
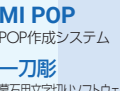
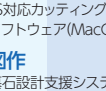
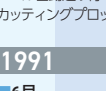
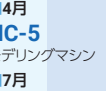
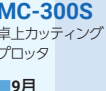
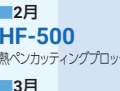
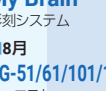
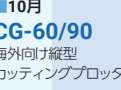
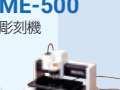
2016年 4月 MIMAKI EURASIA設立
7月 JPデモセンター開設
7月 ーラボセンター開設(TA・IP)
8月
10月 Mimaki La Meccanicaを子会社化
2月 Mimaki Lithuania設立
6月 Mimaki Bompan設立
2018年 10月 アルファデザイン(株)を子会社化
11月 (株)楽日を子会社化
2019年 3月 MIMAKI (THAILAND)設立

2022年 3月 (株)マイクロテックを子会社化
4月 東京証券取引所プライム市場に移行
2023年 6月 MIMAKI VIETNAM設立
7月 沖縄営業所開設

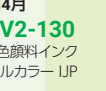
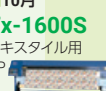
Drafting Plotter
ドラフティングプロッタ

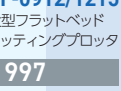
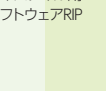
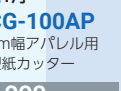
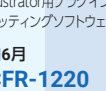
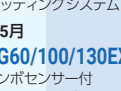
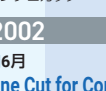
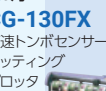
1985	1986	1991	1995
 ■2月 MF-120 A2フラット ペンプロッタ「北斎」	 ■4月 MX-11/10 サーボ方式縦型 ペンプロッタ	 ■4月 MX-760/790 高速鉛筆プロッタ	 ■3月 JP-560/590 モノクロインクジェット プロッタ
 ■7月 MG-110 A1縦型ペンプロッタ 「北斎」	 ■7月 MX-11/10P 鉛筆プロッタ	 ■1月 MX-340/360/390 フルカラー ローコスト鉛筆プロッタ	 ■12月 JP-660/690C フルカラー インクジェット プロッタ
	 ■5月 MR-11 サーマルプロッタ	 ■11月 MR-1600 LED方式プロッタA1版	 ■12月 JP-660/690C フルカラー インクジェット プロッタ
	 ■5月 MR-11 サーマルプロッタ	 ■5月 MR-1900 LED方式プロッタA0版	

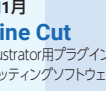
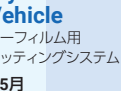
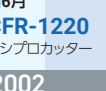
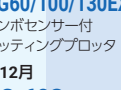
Cutting Plotter
カッティングプロッタ

1987	1989	1992	1994
 ■3月 MF-220C A2フラットカッティング プロッタ	 ■10月 CG-90SD 縦型カッティング プロッタ	 ■1月 CG-50 高速カッティングプロッタ	 ■1月 CG-6/9/12 海外向けローコスト カッティングプロッタ
 ■12月 CF-70 A1フラットベッド カッティングプロッタ	 ■11月 CG-100SD 高速カッティングプロッタ	 ■12月 MI POP POP作成システム	 ■1月 Vector Link PS対応カッティング ソフトウェア(MacOS)
 ■6月 CG-45 デスクトップカッティング プロッタ	 ■1月 CG-120 ローコスト自動送り付 カッティングプロッタ	 ■1月 Vesta カッティングソフトウェア	 ■4月 NC-5 モデリングマシン
 ■10月 CG-60/90 海外向け縦型 カッティングプロッタ	 ■6月 MC-300S 卓上カッティング プロッタ	 ■2月 HF-500 熱ベキカッティングプロッタ	 ■7月 My Brain 彫刻システム
 ■11月 CG-90AP Aバレル用型紙カッター	 ■9月 CF-120 120cm幅フラットベッド カッティングプロッタ	 ■3月 ME-500 彫刻機	 ■10月 CAM LINK カットデータ変換・ 出カソフトウェア

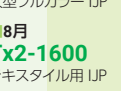
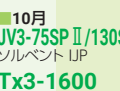
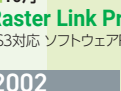
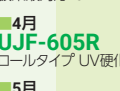
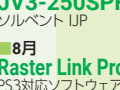
Inkjet Printer
インクジェットプリンタ(IJP)

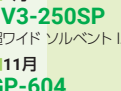
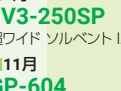
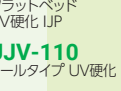
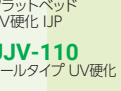
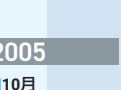
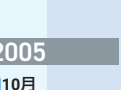
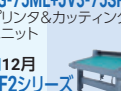
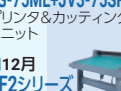
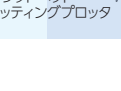
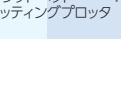
1996	1998
 ■10月 JV-1300 水性顔料インク フルカラー IJP	 ■4月 JV2-130 6色顔料インク フルカラー IJP
 ■10月 Raster Link PS2対応 ソフトウェアRIP	 ■10月 Tx-1600S テキスタイル用 IJP
	 ■11月 Tx-1600S 大型カラー IJP
	 ■11月 Tx Link テキスタイル用 ソフトウェアRIP

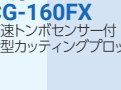
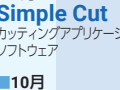
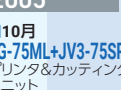
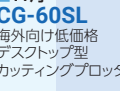
1992	1994
 ■1月 CG-50 高速カッティングプロッタ	 ■1月 CG-6/9/12 海外向けローコスト カッティングプロッタ
 ■11月 CG-100SD 高速カッティングプロッタ	 ■1月 Vector Link PS対応カッティング ソフトウェア(MacOS)
 ■12月 MI POP POP作成システム	 ■4月 NC-5 モデリングマシン
 ■1月 Vesta カッティングソフトウェア	 ■7月 My Brain 彫刻システム
 ■2月 HF-500 熱ベキカッティングプロッタ	 ■7月 My Brain 彫刻システム
 ■3月 ME-500 彫刻機	 ■10月 CAM LINK カットデータ変換・ 出カソフトウェア

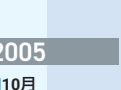
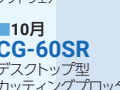
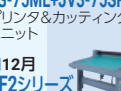
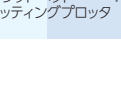
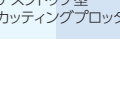
1997	1998
 ■1月 CG-100AP 1m幅Aバレル用 型紙カッター	 ■1月 Fine Cut Illustrator用プラグイン カッティングソフトウェア
 ■3月 My Brain Vehicle カーフィルム用 カッティングシステム	 ■6月 CFR-1220 レシプロカッター
 ■5月 CG-60/100/130EX トンボセンサー付 カッティングプロッタ	 ■6月 Fine Cut for Corel Corel DRAW用 カッティングソフトウェア
 ■12月 CG-60St ローコスト カッティングプロッタ	 ■6月 CG-130FX 高速トンボセンサー付 カッティング プロッタ
 ■6月 CG-100/130Lx 高速カッティングプロッタ	 ■12月 CG-130FX 高速トンボセンサー付 カッティング プロッタ

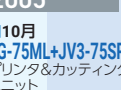
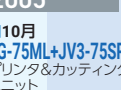
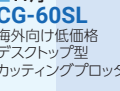
2001

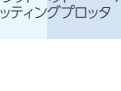
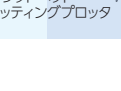
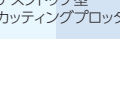
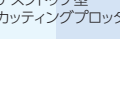
 ■6月 JV4-130/160/180 大型フルカラー IJP	 ■6月 JV22-130/160 フルカラー IJP
 ■8月 Tx2-1600 テキスタイル用 IJP	 ■10月 JV3-160SP ソルベント IJP
 ■10月 Raster Link Pro PS3対応 ソフトウェアRIP	 ■10月 JV3-75SP II/130SP II ソルベント IJP
 ■9月 JV3-130S/160S ソルベント IJP	 ■6月 Tx3-1600 テキスタイル用 IJP

2002	2003
 ■3月 GP-604D 撥染液対応 IJP	 ■1月 DM2-1810 大型フラットベッド IJP
 ■4月 UJF-605R ロールタイプ UV硬化 IJP	 ■5月 JV3-250SPF ソルベント IJP
 ■8月 Raster Link Pro II PS3対応ソフトウェア RIP	 ■10月 GP-1810D 撥染液対応 IJP
 ■12月 JV3-130SL ソルベント IJP	 ■11月 DS-1600/1800 ダイレクト昇華プリンタ
 ■9月 UJF-605R II ロールタイプ UV硬化 IJP	 ■11月 GP-604 Tシャツ用 IJP
 ■9月 Raster Link Pro III/IP III/TA III PS3対応 ソフトウェアRIP	 ■3月 UJV-110 フラットベッド UV硬化 IJP
 ■10月 UJF-605R II 産業用フラットベッド UV硬化 IJP	 ■10月 UJV-110 ロールタイプ UV硬化 IJP

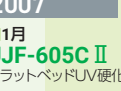
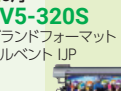
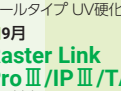
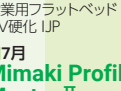
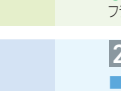
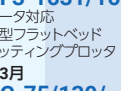
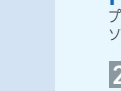
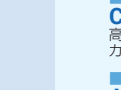
2004	2006
 ■3月 UJF-605C フラットベッド UV硬化 IJP	 ■1月 Mimaki Profile Master カラーマネジメント システム
 ■10月 UJV-110 ロールタイプ UV硬化 IJP	 ■3月 Simple Cut カッティングアプリケーション ソフトウェア
 ■4月 CG-160FX 高速トンボセンサー付 大型カッティングプロッタ	 ■10月 CG-60SR デスクトップ型 カッティングプロッタ
 ■10月 CG-75ML+JV3-75SP II プリンタ&カッティング ユニット	 ■11月 CG-60SL 海外向け低価格 デスクトップ型 カッティングプロッタ
 ■12月 CF2シリーズ フラットベッド カッティングプロッタ	 ■8月 Simple Studio プリント&カットデータ作成用 アプリケーションソフトウェア

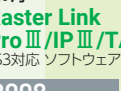
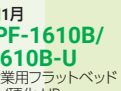
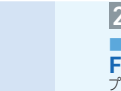
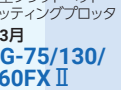
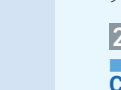
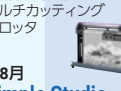
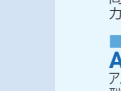
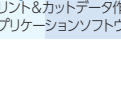
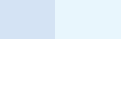
2004	2006
 ■4月 CG-160FX 高速トンボセンサー付 大型カッティングプロッタ	 ■3月 Simple Cut カッティングアプリケーション ソフトウェア
 ■10月 CG-60SR デスクトップ型 カッティングプロッタ	 ■3月 CG-75/130/160FX II 高精度・高機能 マルチカッティング プロッタ
 ■10月 CG-75ML+JV3-75SP II プリンタ&カッティング ユニット	 ■11月 CG-60SL 海外向け低価格 デスクトップ型 カッティングプロッタ
 ■12月 CF2シリーズ フラットベッド カッティングプロッタ	 ■8月 Simple Studio プリント&カットデータ作成用 アプリケーションソフトウェア

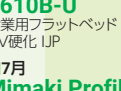
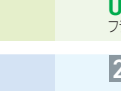
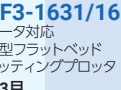
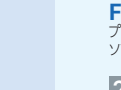
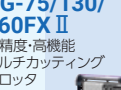
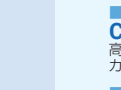
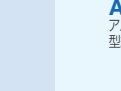
2005	2008
 ■10月 CG-75ML+JV3-75SP II プリンタ&カッティング ユニット	 ■1月 CF3-1631/1610 ルータ対応 大型フラットベッド カッティングプロッタ
 ■11月 CG-60SL 海外向け低価格 デスクトップ型 カッティングプロッタ	 ■3月 CG-75/130/160FX II 高精度・高機能 マルチカッティング プロッタ
 ■8月 Simple Studio プリント&カットデータ作成用 アプリケーションソフトウェア	 ■8月 Simple Studio プリント&カットデータ作成用 アプリケーションソフトウェア

2008	2010
 ■1月 CF3-1631/1610 ルータ対応 大型フラットベッド カッティングプロッタ	 ■10月 FineCut8 プラグインカッティング ソフトウェア
 ■3月 CG-75/130/160FX II 高精度・高機能 マルチカッティング プロッタ	 ■5月 CG-100SR II 高性能 カッティングプロッタ
 ■8月 APC-130 Aバレル用 型紙カッティングプロッタ	 ■8月 APC-130 Aバレル用 型紙カッティングプロッタ

2010

 ■1月 CJV30-60/100/130/160 プリンタカッター	 ■6月 JV5-130S/160S 超高速ソルベント IJP
 ■2月 Raster Link Pro4 SG/IP/TA PS3対応 ソフトウェアRIP	 ■12月 JF-1610/1631 大型フラットベッド UV硬化 IJP
 ■2月 UJF-3042 LED-UV方式 フラットベッド IJP	 ■9月 Tx400-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP
 ■9月 UJV-160 LED-UV方式 ハイブリッド IJP	 ■11月 JFX-1631plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP
 ■2月 JV33-260 超ワイドソルベント IJP	 ■12月 JFX-1615plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP
 ■4月 TPC-1000 スポーツアパレル向け プリンタカッター	 ■10月 UJV500-160 LED-UV方式 IJP
 ■4月 TS3-1600 昇華転写 IJP	 ■12月 Tx500-1800B ベルト搬送方式 テキスタイル IJP
 ■5月 TS5-1600AMF 昇華転写 IJP	 ■12月 JFX200-2513 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP
 ■4月 Raster Link Pro5 SG/IP/TA PS3対応ソフトウェアRIP	 ■11月 TS34-1800A 昇華転写 IJP
 ■9月 UJF-3042FX LED-UV方式 フラットベッド IJP	 ■10月 JV400-130/160LX ソルベント IJP
 ■5月 JFX-1631 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP
 ■10月 Tx400-1800D テキスタイル用 IJP	 ■10月 UJV-160 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP

2011	2012
 ■3月 JV34-260 スーパーワイドフォーマット IJP	 ■2月 UJF-3042HG LED-UV方式 フラットベッド IJP
 ■9月 UJF-3042FX LED-UV方式 フラットベッド IJP	 ■10月 JV400-130/160LX ソルベント IJP
 ■5月 JFX-1631 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP
 ■1月 IPF-1610B/1610B-U 産業用フラットベッド UV硬化 IJP	 ■7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメント システム
 ■2月 UJF-3042HG LED-UV方式 フラットベッド IJP	 ■10月 JV400-130/160LX ソルベント IJP
 ■3月 JV400-130/160LX 水性ラテックス IJP	 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP
 ■4月 TS500-1800 世界最速 昇華転写 IJP	 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP
 ■5月 JV400-130/160SUV ソルベントUV IJP	 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP

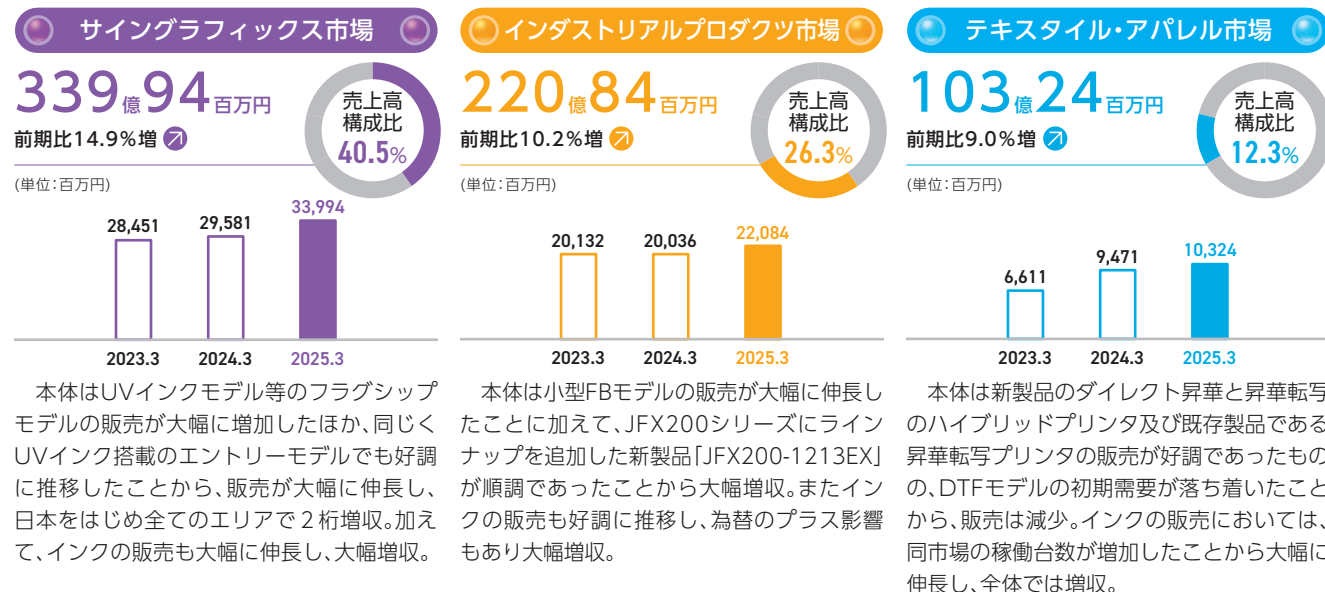
2012	2014
 ■2月 UJF-3042HG LED-UV方式 フラットベッド IJP	 ■6月 JV300-130/160 ソルベント IJP
 ■3月 JV400-130/160LX 水性ラテックス IJP	 ■10月 JV150-130/160 ソルベント IJP
 ■4月 TS500-1800 世界最速 昇華転写 IJP	 ■6月 CJV300-130/160 プリンタカッター
 ■5月 JV400-130/160SUV ソルベントUV IJP	 ■5月 CJV150-75/107/130/160 プリンタカッター
 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP	 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP
 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP	 ■12月 UJF-706 フラットベッド UV硬化 IJP

2010	2012
 ■10月 FineCut8 プラグインカッティング ソフトウェア	

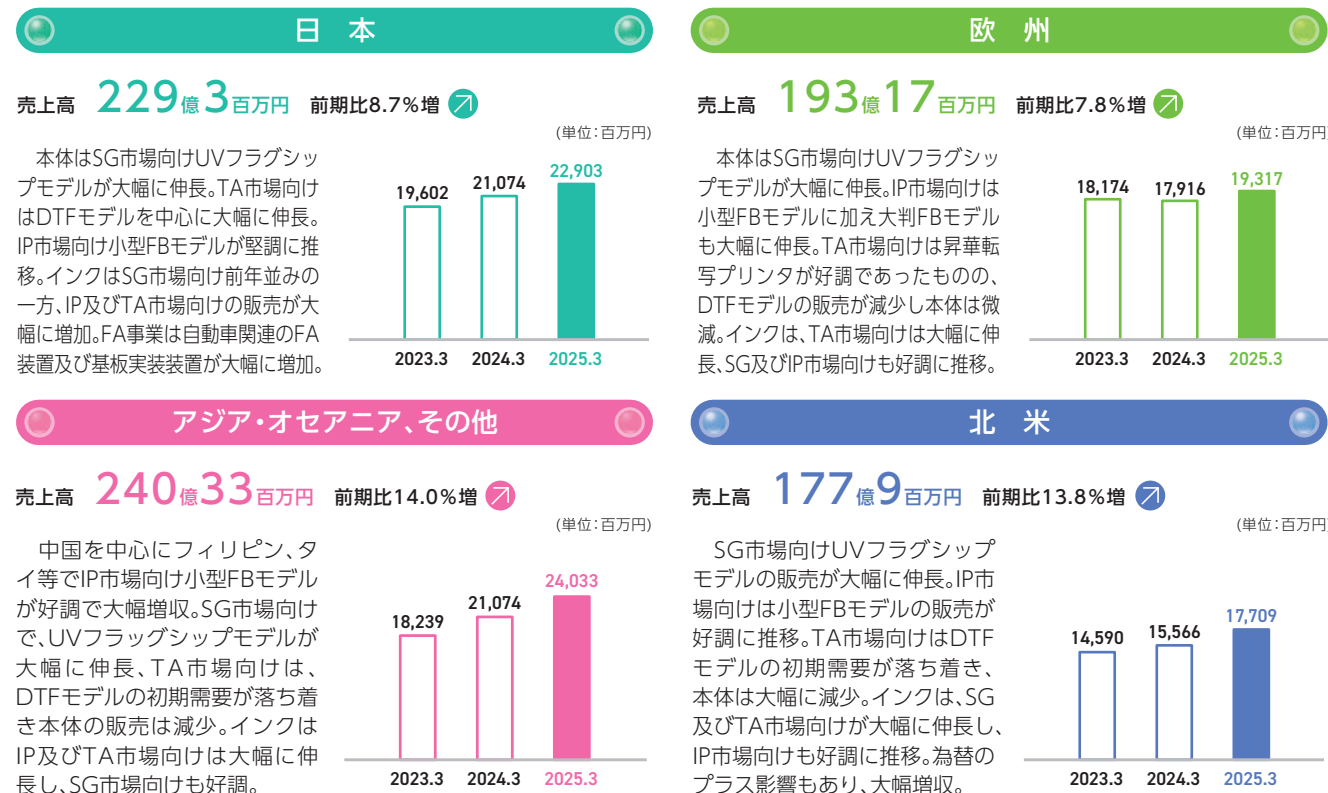
連結業績ハイライト



市場別状況



地域別状況



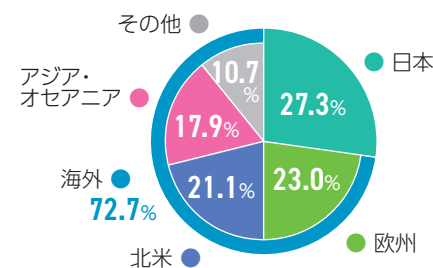
2025年3月期実績

約150ヶ国の
お客様に
製品・サービスをご提供

連結海外売上高

610億60百万円
連結売上高に占める割合
72.7%

エリア別売上高構成比



品目別売上高構成比

